

# 六十谷の子

有功東小学校共育情報誌 第89号  
平成25年12月1日  
和歌山市立有功東小学校  
TEL 073-462-1322  
FAX 073-462-3139

## 研究発表会を開きました～生活科・総合的な学習～



11月は朝夕と日中の寒暖差が大きい日が続きました。これは紅葉にとってはよいようで、校門にあるサクラの葉も鮮やかに色づいているようです。

11月20日は本校の研究発表会があり、1年光組の生活科、4年風組・6年風組の総合的な学習の研究授業を市内の先生方にも参観いただき、研修を深めました。

1年生は校庭にドングリが落ち始めた頃から、ドングリを集めたり、コマにして回したりしていたので、担任から「おもちゃワールドをつくろう」と投げかけ、おもちゃ作りが始まりました。はじめは一人一人が作りたいおもちゃを作って楽しんでいましたが、だんだんと協力しておもちゃを作るようになってきました。魚釣りやジェットコースター、ジャンボ迷路など大きくて楽しいおもちゃがいくつもできてきました。研究会当日は、自分たちのおもちゃの楽しさや少し困っているところなど紹介し、実際に遊んでみて感想を出し合いました。思ったことをカードに各場面では、しっかりと思いを書くことができていました。



4年生は、1学期から千手川の学習に取り組んできました。“川イイ（かわいい）生き物たち”を調べて「この辺りはまだ水がきれいだな」と確認したりもしていました。2学期は紀の川にも目を向け、紀の川漁協でアユの養殖に従事している方に出会いました。漁協を見学し、エサや飼育する環境を工夫しながらアユを増やす仕事を見せていただきました。紀の川大堰では放流されたアユの様子も見学し、研究会当日は「10年後、紀の川にアユは帰ってきているかな？」という課題で話し合いました。川の護岸によってエサが少なくなっていることや全国の河川の「きれい度調査」など、子どもが集めた資料をもとに自分たちの思いを出し合いました。そんななか、紀の川にアユを増やすためには自分たちがしなければいけないことがあることに気づき始めました。これから、自分たちの生活を振り返りながら、どのように活動していくか楽しみです。



6年生では、「紀の国わかやま国体サポーター」と題して2年後に迫った和歌山国体について学習しています。「国体ダンス」を覚えて、各学級で紹介したり、マスコットの「きいちゃん」を題材に版画を作ったりもしました。2学期から本格的に和歌山国体について調べ、国体選手とも出会いました。競技や試合のこと、プレッシャーなどについて聞き、たくさんのことを学びました。研究会当日は、「開催県はどうして1位なの？」というテーマで話し合いました。最近国体を開催した県からの情報や和歌山県のデータなどを持ちより、自分の思いを語り合いました。友達のデータを使って、「来年開催の長崎県の2年前の得点は？」などの質問も飛び出しました。根拠をもった話し合いにしようとの担任の願いが子どもたちにも伝わった学習となりました。



研究発表会はいろいろな人に見てもらうため教師は大きな労力を使います。でも、そのための教材の研究や指導方法の工夫は、教師を育て、その後の子どもたちへの指導に必ず反映してきます。本校では校内の研究授業や研究発表会を積み重ねながら教師力を高めてきています。これからも研鑽を重ねていきたいと考えています。

2013.11.20 記

## 今年も市高デパートに参加！

11月17日の市立和歌山高校の「市高デパート」に、4年光組が出店しました。

4年光組は、1学期から千手川について調べ、川沿いに住む方や散歩する方にインタビューしながら、人との関わりを大切に取り組んできました。その途中に知り合った方から育てたウメやカキを分けていただき、ジャム作りに挑戦しました。また、そのジャムやカキの実を使って、クッキーやまんじゅう作りにも挑戦しました。これは、市役所近くの紫香庵さんにたいへん大きな協力をいただきました。



市高デパートでは、作ったクッキーやまんじゅうだけでなく、本来の目的である千手川の宣伝用に作った「千手川マップ」を配ったり、調べたことをまとめたものを展示したりもしました。

たくさん作ったので、“完売”までは時間がかかりましたが、大きな声を出してお客さんに呼びかけたり、千手川の説明をしたりしていました。店をとび出して、“行商”に出る子もいて見事完売することができました。

一連の学習で子どもたちはいろいろな体験といろいろな出会いを経験しました。地域の皆さまの中にも子どもたちのクッキーやまんじゅうを買っていただいた方もたくさんいらっしゃることと思います。ご協力ありがとうございました。

## キッズサポートスクールが開かれました

11月15日に、和歌山県警察本部少年課の少年サポートセンターの方が来校し、2年生に非行防止教室「キッズサポートスクール」を開いてくれました。

はじめに、「登下校中に知らない人に道を尋ねられたらどうしますか？」など質問して、「きしゅう君の家」の意味などを教えてくれました。続いて「いやなおもいをさせる」を題材にしたジャンボ紙芝居を見せてくれました。これは、軽率な行動が相手やその家族を悲しませてしまうことがあることを学ばせるものです。一生懸命がんばっても上手くいかないこともあること、友達を傷つけたとき正直に話すことや謝罪することの大切さなどを子どもたちに熱心に話してくれました。子どもたちも楽しく、そして、真剣に話を聞いていました。

成長途中の子どもたちです。いろいろな立場の方が来てくださり話してくれることは、とても教育効果のあることです。子どもたちのことですから大人以上に失敗をたくさんします。失敗を経験して成長していきます。失敗を生かすことができる子どもたちに成長してほしいと思います。



## 【12月の行事予定】

日	主 な 行 事
1 日	市P合唱祭
6 金	交流集会（3光・5光）おはなしころころ
7 土	市バスケットボール大会中央大会（河南体育館） おもちつき大会（子どもセンター事業）
8 日	古紙回収（雨天の場合は15日）
10 火	県 学力到達度調査（4～6年）
13 金	4年校外活動（青洲の里見学）
14 土	しめ縄作り（子どもセンター事業）有功小で
18 水	クラブ活動
20 金	給食終了
24 火	終業式

## 古紙回収のお願い

例年行われています育友会の古紙回収を12月8日（日）に行います。8時30分から10時までの予定で、古新聞や布、段ボールなどを回収します。ご協力よろしくお願ひします。なお、雨天の場合は、15日に実施の予定です。

## お 礼

11月18～24日までは学校開放週間でした。保護者・地域の皆様方がたくさん来校し、学習中や休憩時の子どもたちの様子や施設を観ていただきました。ありがとうございました。